

# 33 コーチング研修Ⅱ



～部下を育てるコツを学ぶ～

目的	部下職員の潜在能力を最大限に引き出すための理論やスキルをロールプレイング等を通して学びながら、組織の活性化と各種の施策等に成果を上げるためのコーチング能力の習得を図る。
内容	(1) コーチングが機能するポイントを理解したうえで、聞く、承認、質問の3つの基本スキルを学ぶ。 (2) 日常的な声かけから部下指導・相談の場面で活用できるよう、実習を通じてコーチングスキルを身につける。
実施月日	【第1組】 7月12日(火) 【第2組】 12月13日(火)
対象者員	【市町村職員との合同研修】 ・ 課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する県職員 30名×2組=60名 ・ 課長補佐級以上の市町村職員 12名×2組=24名
昨年度受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他の受講者と意見交換をする中で指導に当たっての表現の例などが参考になった。</li> <li>・ 演習では、上司役だけでなく部下役を体験することで、自分が部下からどう見られているかを考える良い機会となった。</li> <li>・ 部下への叱り方において、叱る対象は人ではなく現象・事象に対して叱るということに気づかされました。</li> <li>・ 実体験として悩んできたことが、頭に浮かんだ。今後、部下への向き合い方の参考にしたい。</li> </ul>
日程表	

8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
受付	オリエンテーション	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 コーチ/コーチングの歴史</li> <li>2 コーチングの哲学</li> <li>3 リーダーに求められる 2つのコミュニケーション能力</li> <li>4 聞くスキル</li> <li>5 コーチングコミュニケーション</li> <li>6 アクレジットメントスキル</li> </ol>	昼食	<ol style="list-style-type: none"> <li>7 結果承認・事実承認</li> <li>8 メッセージ</li> <li>9 叱る・注意する</li> <li>10 質問のスキル</li> <li>11 総合ロールプレイ</li> </ol>	アンケート・閉講